

集中講義

「位相幾何学特選」

「微分位相幾何学特論(修)」

「多様体論特殊講義G I (博)」

山口 祥司 講師 (秋田大学准教授)

* 期間 12月5日 (火) ~ 12月8日 (金)

* 時間 15:00~18:00

* 講義題目 「ライデマイスタートーションの漸近挙動に関する近年の進展について」

* 内容 ライデマイスタートーションは、古典的にはレンズ空間の同相類の分類に応用されてきた位相不変量です。多様体の基本群の表現を利用して定義されるため、近年では多様体の幾何構造との関連も注目されてきています。リー群の表現論を利用して基本群の表現の列を構成するとき、ライデマイスタートーションの列も構成され漸近挙動が考察できます。この講義では、ライデマイスタートーションの漸近挙動の研究と漸近挙動から導かれる三次元多様体の幾何学的性質の研究について近年の進展を解説します。

* 談話会 12月4日(月)16:00~

「3次元トポロジー・幾何学におけるライデマイスタートーションの漸近挙動について」

* 場所 川井ホール